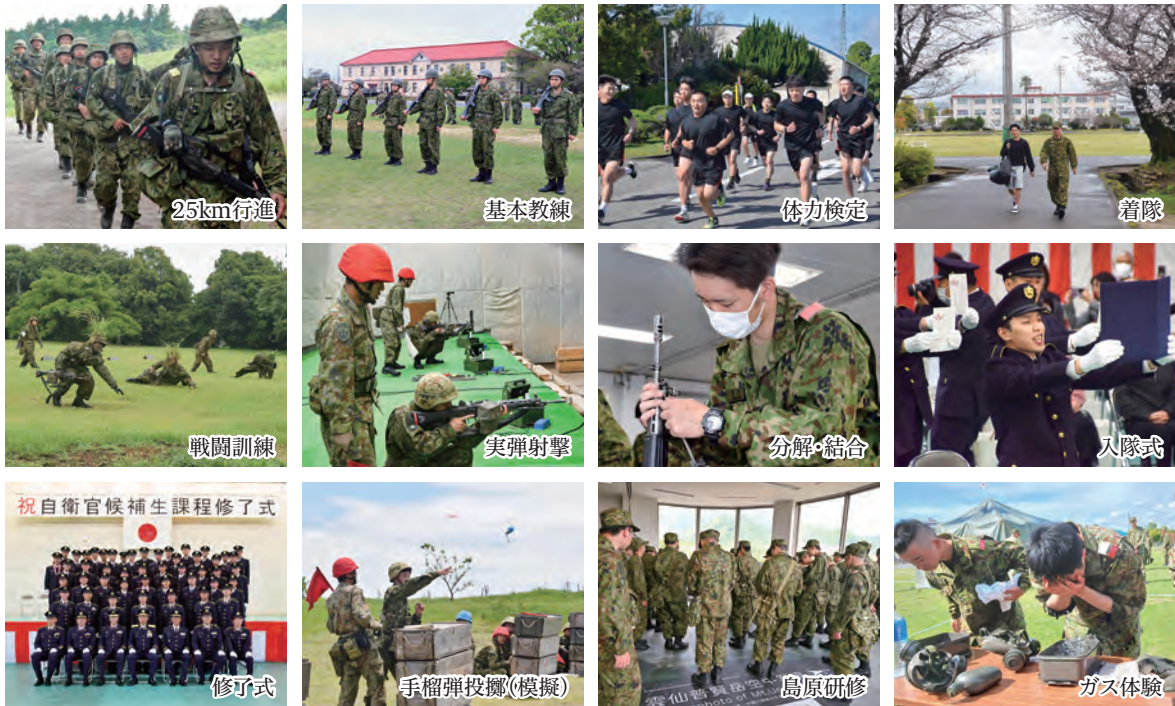


自衛官候補生(16連)



第16普通科連隊は、令和8年4月4日(土)から令和8年6月27日(土)までの間、令和8年度自衛官候補生課程教育を行った。

本教育では、自衛官候補生に対し、自衛官としての必要な体力・技能・資質等を習得させる事を目的として教育を実施した。教育期間中は、教官及び班長達の厳しくも、愛情を持った指導の下、初めての各種訓練を悪戦苦闘しながらも、同期と励まし合いながら乗り越え、自衛官候補生としての資質を養い、職種共通の基礎的知識を習得した。

また、約3カ月間苦楽を共にした同期との絆をより一層深め、自衛官候補生、社会人としても大きく成長し、無事教育を修了することができた。

7月1日(水)晴れて、2等陸士に任命され自衛官となった39名は、各専門職種を学ぶために大村駐屯地から各任地に巣立っていった。

本演習は、洪水災害に備えるため、国県市などの関係機関43団体が連携した総合水防演習であり、約700人が参加し、線状降水帯が発生し断続的に雨が降り続いた想定で実施された。

第16普通科連隊は、倒壊家屋から被害者の救急搬送を、第4施設大隊は07式機動支援橋を架設した。

本水防演習を通じて、地域住民の防災施策に対する意識向上に寄与し、関係機関との災害時における協力態勢を強化することができた。



令和8年度本明川水防演習(連隊)(大隊)

解囑		委囑	
【駐屯地モニター】		【駐屯地モニター】	
松永 知子 様		上野 和美 様	
坂本 芳子 様		小西 庄一 様	
前田 育美 様		林 隆信 様	
桑原 隆徳 様		高橋 直生 様	
亀山 奈津美 様		出口 安紀 様	
黒崎 みゆき 様			



大村駐屯地は、令和8年4月4日(土)に、防衛モニター・駐屯地モニター解囑・委囑式を行った。駐屯地司令から、解囑者にお礼の言葉が述べられ、委囑者に対し、今後のご協力をお願いが述べられた。

その後、同日行われていた自衛官候補生の入隊式をご覧いただき、感想では「自衛官候補生の人生の門出に立ち会い、凛とした自衛官候補生の姿に感動」と自衛隊への理解を示された。今後は、令和8年度各種行事に招待し、陸上自衛隊及び大村駐屯地に対する理解の促進を図る予定である。

防衛・駐屯地モニター解囑・委囑式(広報)

大村市戦没者追悼式(音楽隊)



大村駐屯地音楽隊は、令和8年5月22日(金)シーハット大村さくらホールで行われた、大村市戦没者追悼式を支援した。

追悼式で音楽隊は、「君が代」「国の鎮め」「海ゆかば」を演奏した。

また大村駐屯地を代表し、駐屯地司令が献花を行い、戦没者に追悼の意を伝えた。

大村市戦没者追悼式は、明治維新以降の戦争の戦没者の遺族や関係者が集まり、御霊を慰め恒久平和を祈念する式典は約240人が参加し執り行われた。

生活体験(広報)



第16普通科連隊は、令和8年4月22日(水)から4月23日(木)にかけて協和機電工業新入社員29名に対して生活体験を行った。

初日は、大村駐屯地の概要、基本教練、衛生教育(心肺蘇生法、AED)2日目は6km行進(偽装(ドローン体験)を行った。参加者は、終了後の所感文で「規律の重要性」「集団行動の大切さ」など自衛隊の規則正しい生活の体験を通じ、社会人としての責任感及び規律心を自覚するとともに、自衛隊に対する理解と信頼感を醸成することができたと述べていた。